

平成22年度東部地区道徳授業研修会

東部教育事務所

1 目的

小・中学校における道徳の時間の充実、及び授業を通して教員の資質向上を図り、道徳教育の一層の充実に資する。

2 主催

北埼玉地区教育委員会連合会
埼玉地区教育委員会連合会
東部教育事務所

3 期日・会場校

6月15日（火） 蓮田市立蓮田中学校
6月17日（木） 白岡町立菁莪小学校
6月23日（水） 春日部市立上沖小学校





成果と課題：研修会に参加された先生のアンケートから 「研究授業を参観して」の感想から……①

- ・視聴覚機器を活用しながらの新しいスタイルが勉強になった。
- ・民話を資料とした授業が新鮮でした。
- ・電子黒板を活用した導入や道徳的価値に迫る発問が勉強になった
- ・先生と生徒の温かい雰囲気を感じることができました。
- ・保護者をゲストティーチャーとして招いて終末をまとめた授業が素晴らしかった。
- ・先生と生徒の温かい雰囲気を感じることができました。
- ・初めて「彩の国の道徳資料集」を使った授業を見て参考になりました。
- ・素晴らしい授業で、道徳の授業だけでなく、学習規律のあり方や先生の声かけなどが非常に参考になった。
- ・事前アンケートや振り返りがプリントにまとめてあり、よい手法であった。
- ・テーマのあるBGMが、効果的でよかったです。
- ・道徳は、「要」というのが少し分かったような気がします。等



「分科会（ワークショップ型）について」の感想から……②

- ・少人数で意見を出し合えるのでとても良かったです。
 - ・ワークショップ型で様々な意見交換がきた。
 - ・付箋に気づいたことをどんどん書いたので、まとめやすかった。
 - ・他の学校の先生と意見交換ができ、充実していました。
 - ・観点を明確にしての参観だったので、その視点から分析することができた。
 - ・研究協議で、授業者や子どもの視点に分けて、良かった点や改善点を話し合っただけでなく、改善提案を出しあったことが、大変勉強になりました。
 - ・授業者から提案された視点について、グループで話し合いができた。話し合いのポイントがはっきりされ、内容にも深まりがあった。
 - ・一緒のグループだった先生方と親近感が湧き、後半は話し合いが盛り上がった。
- △話し合いの時間ももっとほしかった。
△他のグループの意見をゆっくり聞きたかったです。等

